

職場体験学習 Q&A



Q1：どんな仕事をさせればよいのですか？

基本的には、中学生でも安全で可能なことであれば、どのような仕事でもかまいません。

できる限り額に汗する仕事をさせていただければありがたいと思います。働くことを体験することが目的ですので、できそうなことをどんどんさせてください。見学の場合も、解説等を交えていただきますとありがたいです。

Q2：どのようなことを話したり、教えたりすればよいのですか？

体験前や仕事の合間、休み時間などで、皆さまのお話をさせていただけるとありがたいです。

例えば…人生経験・大切にしている考え方・今の仕事に就くきっかけ・仕事の喜びや厳しさ・

中学生時代の思い出・中2から現在に至るまでの経緯・休日の過ごし方 など

色々な人の考えや生き方に触れることで、生徒の視野が広がっていきます。逆に、生徒に質問を投げかけてくると、生徒が自分の将来について考えるきっかけとなることと思います。何でもよいので生徒たちと色々な会話をしていただけるとありがたいです。

また、あいさつや礼儀、電話の対応など、人として大切なことは厳しく指導をお願いします。

Q3：昼食はどうすればいいですか？

昼食は生徒がお弁当を持参します。

Q4：事業所まではどうやって来ますか？

事業所までの行き来は、徒歩、自転車、路線バス、場合によっては保護者の送迎で行います。事業所に迷惑がからないように学校で事前に指導します。

Q5：服装のきまりはありますか？

原則、学校指定の運動着や制服で行わしてください。しかし、それぞれの職場や仕事内容に合わせた服装にしてくださいてかまいません。



キャリア教育とは…



「キャリア教育」では、社会的・職業的自立の基盤となる資質や能力を育てます。

「キャリア」は、「生きざま」と言い換えることができます。

人は、仕事だけではなく、地域・家庭・趣味など様々な役割をもち、それらの役割は生涯を通じて変化していきます。

キャリア教育の一環である職場体験でのみなさんとの出会いを通して、

生徒が視野を広げ、「自分がどう生きていきたいか」を考えるきっかけとなればと思います。

伊那谷の・子どもたちの未来が、職場体験を通して豊かになることを願い、産（産業）・学（学校）・官（行政）・家庭・地域で手を取り合い進めてゆきます。どうぞ未来の芽を温かく育んでください。

どこに住む？

誰と生きる？

どう働く？

どんな仕事に就く？

